

- ・創 3:15—キリスト VS サタン—キリストがサタンを打ち碎く。
- ・教会 VS サタン—教会がサタンを打ち碎いた。キリストがサタンに勝利したので、教会はサタンに圧倒的に勝利をする。
- ・サタン→獣→サタンの国・大バビロン・大淫婦—サタンが獣を通して滅ぼそうとする。また、サタンは、大バビロン・大淫婦のシステムを通して人々を滅ぼそうとする。
- ・日本はサタンのシステムが強い。最後の裁きの時代に生きる事が出来ないくらいの苦しみがある。しかし、キリストは、大バビロンを滅ぼす。私達の戦いは勝利する戦い。

1.大バビロン	2.サタンの国(文化、経済)	3.靈的戦い
<p>▲サタンに勝利することによって、サタンのものを全て取り戻すように。</p> <p>1)黙示 12:9(こうして、この巨大な竜、すなわち、悪魔とか、サタンとか呼ばれて、全世界を惑わす、あの古い蛇は投げ落とされた。彼は地上に投げ落とされ、彼の使いどもも彼とともに投げ落とされた。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サタンはキリストによって投げ落とされた—三分の一の天使と共に投げ落とされた。 ・キリストがサタンの頭を打ち碎かれた。 ・サタンによって獣が造られた。 <p>2)黙示 17:3(御使いは、御靈に感じた私を荒野に連れて行った。すると私は、ひとりの女が緋色の獣に乗っているのを見た。その獣は神をけがす名で満ちており、七つの頭と十本の角を持っていた。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サタンは、権力者を立てて迫害をしてきた—ローマ帝国によるキリスト教の迫害、北朝鮮、イスラム教国家、日本の江戸時代の仏教政策、明治～戦時中の神道政策など。 ・サタンは、宗教家を通して滅ぼそうとした—インドの王たちによる仏教政策、アショーカ王によって仏教が強大になる。 <p>3)黙示 17:5(その額には、意味の秘められた名が書かれていた。すなわち、「すべての淫婦と地の憎むべきものとの母、大バビロン。」という名であった。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大バビロン、大淫婦と戦いをするように。 	<p>▲サタンが造った文化については、様々な人が悪いとは感じない。人々がサタンの文化に騙され滅んでしまう。</p> <p>1)黙示 17:2(地の王達は、この女と不品行を行ない、地に住む人々も、この女の不品行のぶどう酒に酔ったのです)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サタンの文化を良いもののようにして人々を騙して滅ぼす。 <p>—伊勢神宮のおかげ横丁など</p> <p>2)黙示 17:4(この女は紫と緋の衣を着ていて、金と宝石と真珠とで身を飾り、憎むべきものや自分の不品行の汚れでいっぱいになった金の杯を手に持っていた。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サタンは美しい文化、経済で人々を滅ぼしている。 <p>3)創 3章(自分中心)、創 6章(欲中心)、創 11章(成功中心)にする。</p> <p>—サタンの策略である。</p> <p>4)マタイ 12:45(出かけて行って、自分よりも悪いほかの靈を七つ連れて来て、みなはいり込んでそこに住みつくのです。そうなると、その人の後の状態は、初めよりもさらに悪くなります。邪悪なこの時代もまた、そういうことになるのです。)</p> <p>—ヨガが世界のブームになっている</p> <p>—ヨガセンターにシヴァ神を祀る。</p> <p>—ヨガをする内にシヴァ神の惡靈が人々の心に入ってしまう。</p> <p>—ヨガをする程、無気力になる。</p> <p>一世の文化(初詣)は惡魔と繋がる</p> <p>—人々をキリストの文化に没頭できるように導いていく。</p> <p>5)初詣—初詣を通して日本人を騙す。</p>	<p>▲信仰生活は靈的な戦いである。キリストがサタンを打ち碎かれた。</p> <p>1)ヨハネ 16:11(さばきについてとは、この世を支配する者がさばかれたからです。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キリストによってサタンは既に打ち碎かれた。 ・サタンに勝つ戦いをするように。 ・私達の戦いは、惡靈に対する戦いである。 <p>2)黙示 17:14(この者どもは小羊と戦いますが、小羊は彼らに打ち勝ちます。なぜならば、小羊は主の主、王の王だからです。また彼とともにいる者たちは、召された者、選ばれた者、忠実な者だからです。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キリストがサタンに勝利した。 ・教会もサタンに勝利した。 <p>3)エペ 6:12(私たちの格闘は血肉に対するものではなく、主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、また、天にいるもろもろの惡靈に対するものです。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サタンとの戦いをするように。 <p>4)使徒 1:3(イエスは苦しみを受けた後、四十日の間、彼らに現われて、神の国ことを語り、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サタンの国を潰して神の国を造るよう。 <p>5)礼拝</p> <ul style="list-style-type: none"> ・礼拝をする時にサタンの国が潰される。 ・私達は、礼拝中心になるように。 <p>6)祈り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教会が祈りをする文化をきずきあげることが出来る。 ・呼吸の祈りをする。 <p>—福音を味わう祈り—キリストが十字架にかかり復活をして聖靈として共にいる。</p> <p>—聖靈と結合して、キリストと一つになったことを感謝します。</p> <p>—世界福音化のミッションを果たすことが出来るように。</p> <p>—サタンを打ち碎き人を赦す一人を愛することが出来るように。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講壇メッセージを味わい 3つの今日をするように。 ・文化を通して人を生かすことが出来るように。 <p>6)使徒 1:8(聖靈があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの 証人となります。)</p> <p>▲結論—エペ 5:18(酒に酔ってはいけません。そこには放蕩があるからです。御靈に満たされなさい。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・礼拝と祈りで、聖靈に満たされるように。

現場地教会(2025年12月28日～2026年1月3日)

【讃美】「イエスわが王よ」

- 1)イエスわが王を讃美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2)イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 讃美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 讃美を受けたまえ

【使徒信条】

私は天地の造り主、全能の父なる神を信す。私はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信す。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこり来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。私は聖霊を信す、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信す。アーメン

【メッセージ】 「勝利を得る大バビロンとの戦い(黙示 17:1-5)」

【讃美】 401 御国へと目指す聖徒

【祈り】

- ①教会の祈りの課題
※御国イザヤ牧師に聖霊充满と5つの力が与えられるように。
- ②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
- ③現場地教会参加者の祈りの課題(集まつた聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。國とちからと榮えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

天の父なる神様、日本の文化と経済がサタンと暗闇の権力者によって作られた者であることを良く分からせてください。教会と聖徒の使命は靈的な戦いであることを覚えさせて下さり、礼拝と祈りによって、サタンの文化をキリストの文化に変えるレムナントを立てることができますように。イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン

イエス・キリストの権威を用いる祈り

イエスはキリスト、全ての問題の解決者です。私の問題はどんな問題でも問題ではありません。背景に働くサタンが権威あるイエス・キリストの御名によって完全に打ち碎かれよ！イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン。

主任牧師のための祈り

御国イザヤ先生に聖霊の力を一万倍お与えください、日本を生かす牧師となりますように。

教会のための祈り

名古屋市北区に新しい教会堂を立てることができますように。
12月31日と1月1日の元旦祈祷会に主が働かれますように。
イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン

(お知らせ)

- 12月30日 青少年修練会
- 元旦祈祷会 12月31日 19時、20時30分、1月1日 11時

福音宣教教会

主管牧師：御国イザヤ

名古屋市中区栄5丁目23-8／tel:052-238-6003

主日(日曜)1部礼拝 7:00／2部礼拝 10:00／3部礼拝 12:00